



夕刊
日十二月八
発行所 伊藤隆次
印刷所 常磐新聞社
日刊日曜日翌日休刊
一冊二錢 一ヶ月三十錢
廣告料 一行五十錢

クスリ
資生堂
小名浜町
電一四七

武軍の祖神勝負の神

郷社釜戸諏訪神社大祭

時局柄祈禱者多数の見込
宵祭より餘興で賑ふ

渡邊村釜戸郷社諏訪神社夏大祭に時局下の出征兵武運籍たる、小名浜町浄光院に祭は来る傷七月二十七日長久祈禱者も多かるべく加納骨式を舉行する筈で午後行されるが、遠近に多数のふるに宵祭より花火浪花節三時半マヌ形迄無言の勇士信者を有する諏訪祭文に戦事美談等の余興があり本を出迎ふ手筈である

祭典には個人祈禱中代祭には剣道大會も開催する団体参拜等雜踏を豫想され筈で社務所では晝夜準備に殊に武神として有名である忙殺されてゐる

遠洋漁船東日本丸

整備全く成り近く廻航

東日本漁業株式會社の經營

展報の東北振興株式會社のあるが、實際の經營者は東建造にかゝる、遠洋漁船東日本漁業株式會社の組織を日本丸は建造全く成り附屬見て、その衝に當る筈で初器具の整備も片付け来月早代社長には漁業組合長たる々小名浜に廻航する事にな水野政次郎氏が就任する校つたが、經營は振興會社と様である

の契約が小名浜漁業組合で

今日吉田伍長警崎村葬

同日小名濱に納骨式

町有志榊形迄出迎ふ

名譽の戦死を遂げた、小名一伍長警崎村葬は今日濱出身、前警崎村居住吉田校庭に執行されるが式後本

水産試験場長

五十嵐氏退官

今後朝鮮で鯛漁業を經營

朝に夕に顔を合せる地元新聞に發表しないので東京新聞にだけ披露に發表するとは五十嵐氏も思つたよりの認識の足りない御人らしい、報導が新聞の使命たる以上今日は切腹の儀を掲載して社の責務を果すものである

本縣水産試験場長五十嵐昭後を職望されてゐたが同氏氏が突前官界を去ることと恩義關係にあり現在朝鮮となつた、五十嵐は未だ四十釜山において鯛漁業を經營五歳、本縣水産界の最高技してゐる某實業家が老齡と術官として人望厚く大に今家族の都合上後継けい替者

郡下水田に稻熱病

天候の不順から石城地方の方面では枯死の状態に水稲は著しい稻熱病が發生陥つてゐるものもある程で今したので郡農會では町村技後天候の如何では全滅する水田も出来るのではなないかと憂慮されてゐる

高給優遇す
本人來談あれ
常磐印刷所

（其の一）西白河郡小野田村上野出島和田タケ（先）は昨年九月妻きよ（三）と九つを頭に四人の子供を残しつを頭に四人の子供を残し

當分は眞夏の暑さ

眞夏が比較的涼しかった石城地方は一昨日前から気温が急激に上昇し各濱は意外な海水浴客の殺到に面喰つてゐる、今二十日午前十時の水銀柱は八十九度で測候所では今年の暑さは厳しいと左記の通り語つた

今までの氣壓配置は北に

眞夏が比較的涼しかった石城地方は一昨日前から気温が急激に上昇し各濱は意外な海水浴客の殺到に面喰つてゐる、今二十日午前十時の水銀柱は八十九度で測候所では今年の暑さは厳しいと左記の通り語つた

今までの氣壓配置は北に

職工數名急募

高給優遇す
本人來談あれ
常磐印刷所

（其の一）西白河郡小野田村上野出島和田タケ（先）は昨年九月妻きよ（三）と九つを頭に四人の子供を残しつを頭に四人の子供を残し

暑中御伺ひ

衆議院議員 比 佐 昌 平

白 水 炭 礦 會

片倉 磐城 製糸 工場

駒 木 根 忠 敬
星ヶエー ン 平 支 店

家政婦會員大募集

女性の好職業として家政婦を御勧めいたします、家に居ながらにして會員になれます、求人の際は御相談に上ります、目下求人殺到の状態です御婦人の好職業として御勧めいたします、希望者は御相談に御出下さい親しく御手引致します。

小名浜町下横町
會長 久保田イネ
電話三十二番

軍人聯合分會

武術大會
二十八日開催



★ 港の聲 ★

小名濱町議として随一の重鎮、圓滿なる人格者として男たる以上男女關係には一つ位の艶物語のあるのは當然と見なければならぬ。然し、筆者は保證の限りではないが、松町議にも彼自身が宣傳する如く可愛、思はれ人があるらしい、昨夜の宴會には大部に巾を利かしてゐたが、その愛人とは誰か、發表するのは欲しい感じもあるが、どうせんを走らせたついでに、萬事明朗に影日たのまないように叱られるを覺悟で發表する事に思はれ人、思へ人とは誰か、それは奥様に傍が一致したと云ふ處から愛がそこに行つた、このさうだから奥様としても餘り憎めない且那樣かも知れない。偕てその君は誰か男度胸で發表する事にする、住へは花月、名は鶴子の君と云ふさし合があつたら御免下さい、と云ふより外はない、兩者立會の上での話合なのだから女男と問には異存のない處だ奥様の身になつて見れば吾物を奪はれた感を抱くかどうかその點は吾不關焉である、老境に足を踏入れた○松氏としては嬉しい事の一つとして友に誇らしい顔するのも無理からぬ

事かも知れぬ先が短かいが會社の金を支拂ふにも自分で否を改めなければ、出世、遠慮を抜きとして大の金を出さず恩に着せられは出来ぬ、一生運の會計に發展すべきである、他の計は、小癩を起すのも無様も退屈する時もある特に妻を横取りしたのとは自己を損なう感情とも見なければ一言して明朗なる會計事務に邁進するのみである、君の爲めに艶物語を公に携る賢人よ反省し三省し筆者のみであるまゝ

健全第一主義 企業への出發 郡山無盡へ御加入下さい 郡山無盡小名濱出張所 調味料として美味滋養に富む 花鯉節製造販賣元 高木嘉一郎商店 高木惣治商店 馬上一郎商店 北村芳藏

内科・外科（内臓外科） 花柳病科・皮膚科 石井醫院 小松洋服店 丸八鐵工場 鈴木眼科醫院 緑屋商店

映画は日活！ 春雨郵便 寶の山 磐城座 樋口吳服店 近藤かぬ